



かがやき

指宿市立指宿小学校
指宿市西方4692-1
TEL 25-2003

語り継ぐ かごしまの教え集～少年少女へのメッセージ～から本校を考える

校長 鬼塚富貴子

本書籍は平成19年3月、鹿児島県発行、監修者は、元県教育長“濱里忠宜”先生です。また、職員の思いは、濱里先生著書「遠い宴」に出てくる「思いをめぐらす」という日本語やかごしまの数え集と同様の気持ちで、日々、児童に向かい合っています。

【遠い宴】より

「思いをめぐらす」という日本語は、まことに味わい深い言葉です。固定の観念にとらわれず、思いを広げていく、しなやかな精神の営みを表す言葉です。

【語り継ぐ かごしま数え集】より 二つ紹介

踏み出せば、君の後ろに道ができる。:島津日新斎忠良公と「いろは歌」

大切なのは、きみが刻んでいる「今、この時」である。: 詩人 坂村真民

本校では、児童の可能性を広げるために、諸募集やコンテストなどに積極的に応募しています。

【挑戦1】

先日、市内全体に一日駅長の募集チラシが配布されました。本校では、電車に興味・関心が高い児童がいたことから、即、本人及び保護者と連携し、応募しました。その結果、4年生男児が選ばれ11月18日(土)、鹿児島中央駅の一日駅長になります。家庭でも、家族一丸となり、応募動機やその他の資料作成に尽力されていました。貴重な経験になると思います。

【挑戦2】

11月25日(土)、第14回鹿児島純心大学スキットコンテストに4年2組有志8人が挑戦します。一次予選を合格した団体のみ、本選に進むことができます。劇の内容は、なかよし川に住んでいる生き物をテーマにした創作劇です。担任作成のシナリオはとても面白く、外国語活動の某教諭も子どもたちの英語力を生かした英文に仕上げてくれました。子どもたちは、なかよし川にいる生き物(カニ、ウナギ、鯉)と川の生き物と触れ合う人(腕白な男の子、上級生、先生)に分かれ、英語で楽しく表現します。一次予選はテープ審査でした。英語力、表現力は、声量と言葉の間の取り方、強弱などが求められます。録音後に、校長室(担任、担当、私)でテープを聞きましたが、子どもたちの英語力と表現力に大変驚きました。

上記二つは、決して偶然で得たものではありません。児童の意欲、保護者の理解、職員の支援の成果です。児童自ら勇気を出し、挑戦することが、これまでの自分とは違う、新しい自分との出会いになります。学校では、今後とも、児童の可能性拡大に挑戦させていきます。

運動会～子供が主役!!～10月1日（日）第132回秋季大運動会

大会スローガン「せいっぱい ところを一つに つなげ きずなのバトン」の下、小雨の中でしたが、全種目、予定通り実施することができました。子どもたちは、これまでの練習の成果を発揮しようとがんばっていました。また、伝統芸能である棒踊りの御指導に尽力された保存会の皆様、運動会準備や片付けに御協力いただいた保護者の皆様に、心から感謝申し上げます。



今後とも、学校教育活動への御理解と御協力をよろしくお願ひします。

校内読書月間 10月16日（月）から11月17日（金）まで

読書月間の取組として、図書委員会や担任、PTA読書部による読み聞かせ、おすすめの本の紹介、読書郵便読書ビンゴカード、図書だよりによる広報活動などのイベントを実施中です。

また、本校では年間読書冊数目標を低学年160冊、中学年130冊、高学年100冊を目安にしています。読書は、読む力を高めるだけでなく、心を豊かにし、視野を広げ、語彙力が向上するなど多くの効果があります。ぜひ、この季節、親子でゆっくり読書に取り組んでみてはいかがでしょうか。

なお、11月16日（木）は、研究公開という形で、読書活動に関する本校の取組を広く発信します。



地域が育む「かごしまの教育」県民週間

地域が育む「かごしまの教育」県民週間（11月1日（水）～7日（火）：学校自由参観週間）が開催されます。期間中、様々な行事を計画しています（日時・内容等の詳細は、配布文書で御確認ください）。保護者や地域の皆様、ぜひ来校されて、指宿小学校と児童の姿を御覧ください。

【本校児童の学力の実態【令和4年5月実施の全国学力・学習状況調査の結果（6年実施）】

	国語	算数
本校	66	59
市	65	58
県	67	61
全国	67.2	62.5

（数字は平均正答率）



6年生を対象として実施した全国学力・学習状況調査で、本校は国語・算数ともに市の平均を上回っていますが、全国及び県平均をやや下回っています。しかしながら、昨年度の調査結果と比較して、全国・県との差は小さくなっています。また、正答数の分布で見ると、国語・算数とも、正答数の高い児童の割合が全国、県に比べてやや低く、正答数の少ない児童の割合がやや高くなっています。

こうした結果や誤答の傾向から、選択式の問題や漢字の問題などの基礎的な問題について着実に正解できるようにすることや、情報の多い問題に対応するために問題の解き方のパターンをいくつか示していくことなどを中心に、今後さらに取り組んでいきたいと思ひます。

また、児童自身が回答する質問紙調査で、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」の回答が全国及び県の値より上回った質問を、いくつか下に挙げますので御確認ください（数字は本校の割合）。

- 朝食を毎日食べていますか。(95.8) ○ 先生はあなたのよいところを認めてくれていると思ひますか。(91.7)
- 先生は分かるまで教えてくれていますか。(98.0) ○ 学校へ行くのは楽しいと思ひますか。(93.8)
- 読書は好きですか。(89.6) ○ 授業では課題の解決に向けて、自分で考え自分から取り組んでいましたか。(81.3)
- 友達と話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり広げたりすることができていますか。(87.5) など

【11月の行事予定】

1日（水） 学校自由参観（～7日）
給食試食会（1年）
2日（木） グラウンド・ゴルフ大会（3年）
命の授業（5年）
園児との交流（4年）
中学校学習発表会見学（6年）
6日（月） 学校誕生会 亡師亡友慰霊祭

8日（水） 家庭学習強調週間（～14日）
10日（金） 創立記念日（153周年）
16日（木） 県教育委員会研究協力校
「読書指導」研究公開
17日（金） 市内めぐり（5年）
24日（金） 一日遠足（1～4年）
※体験活動で、児童の感性を磨きます。